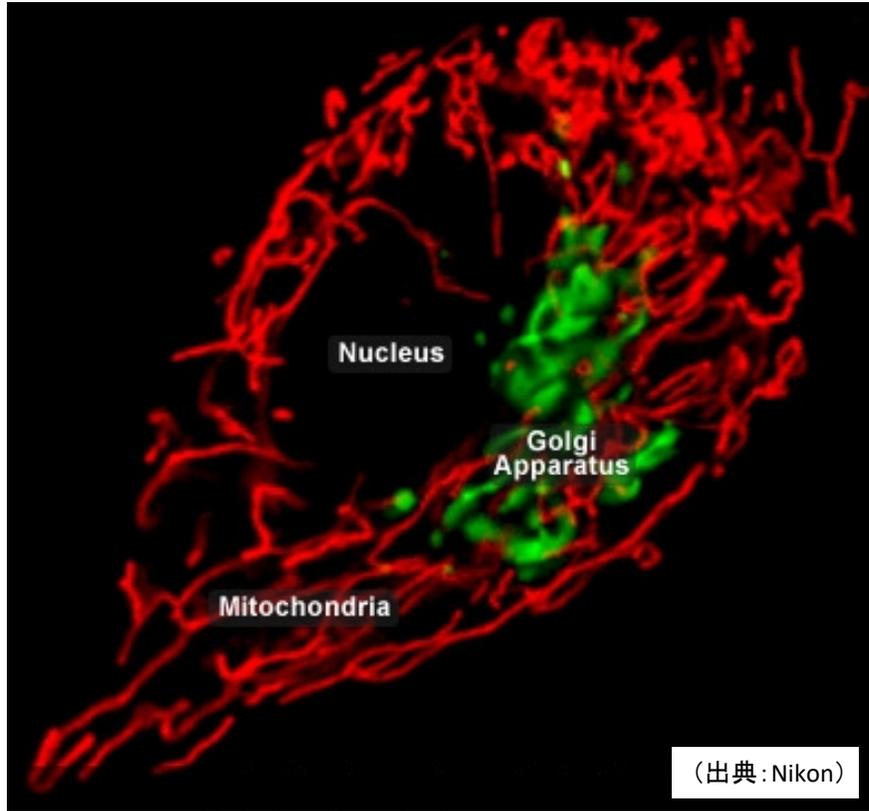
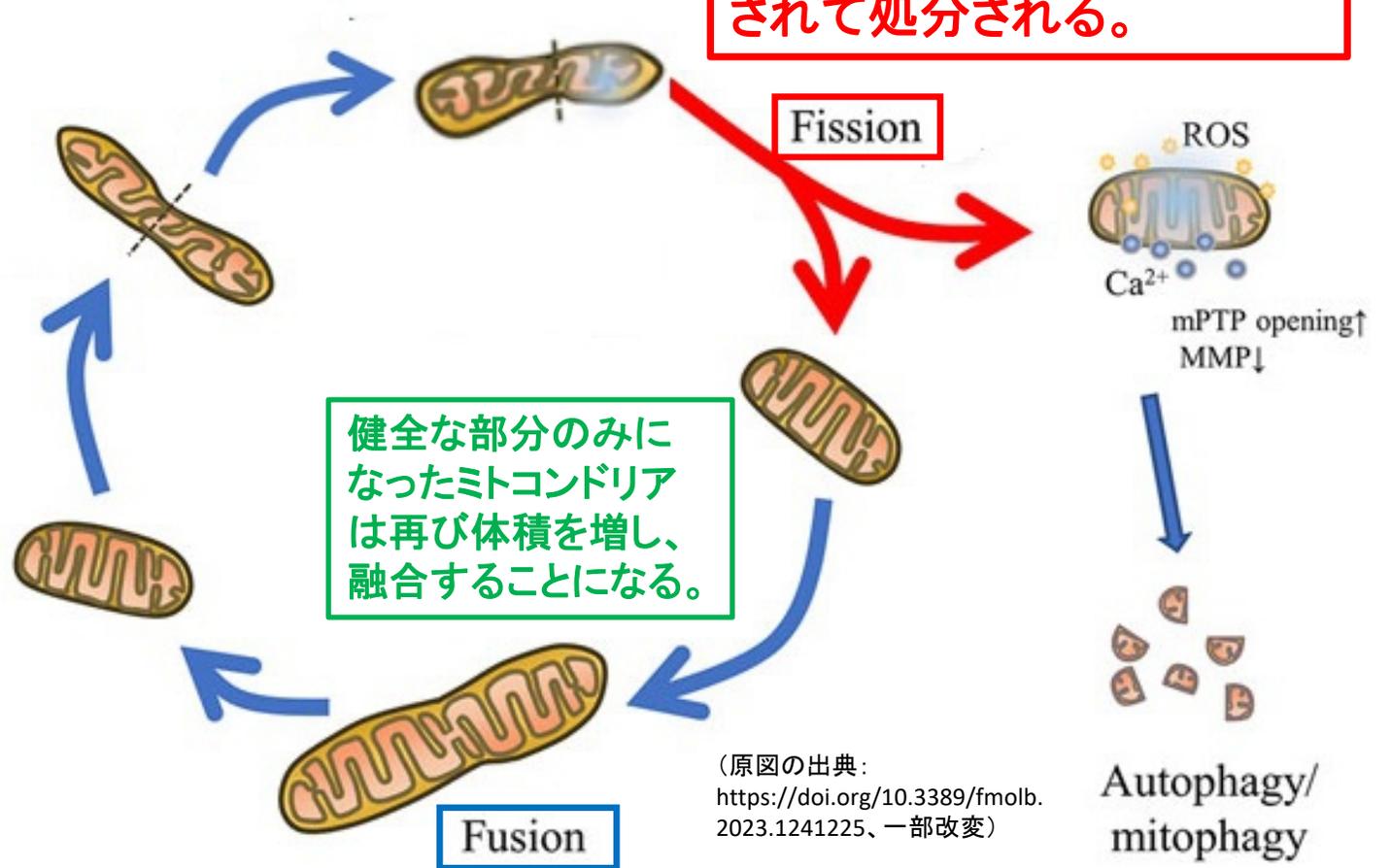


ミトコンドリアが分裂するのは、エネルギー(ATP)需要の少ないときであり、それは主に心身が休息しているときである。

分裂する前に、壊れた部分が片側に寄せられ、切り離されて処分される。



線維芽細胞のミトコンドリア、ゴルジ体、核



ミトコンドリアが互いに融合(Fusion)して細長く伸びているときは、エネルギー(ATP)需要の多い時であり、細長くなることによって表面積が増えたり、内部の密度が高まるため、物質のやり取りを迅速に行える。

ミトコンドリアの品質管理を促すためには、メリハリのある生活をする必要がある